

令和2年度 嶺北特別支援学校スクールプラン

【校訓】

なかよく たくましく ねばり強く

【学校教育目標】(方針)

『心身の調和のとれた自立できる子どもの育成をめざす』

- ◇日常生活を豊かにする生活習慣と知識、技能を育てる。
- ◇健康と安全に心がけ、心身ともにたくましい子どもを育てる。
- ◇一人一人の個性やニーズに応じた教育を行い、自立できる子どもを育てる。
- ◇キャリア教育を通して、働く意欲を持ち、生きる喜びを知る子どもを育てる。

学校業務改善のための取組

- ・時間管理を意識した会議運営(会議時間の削減を意識して議事を進行し、効率的に会議を行う。)

人権教育の推進

- ・いじめ防止の徹底と一人一人を大切にす指導の推進
- ・障害理解のための啓発と児童生徒の自己肯定感の育成

(目指す児童生徒像)

- 健康でたくましい子
- 自分らしく生きる子
- 仲良く助け合う子
- 喜んで地域で活動する子

重点目標

教育課程・学習指導

基本的生活習慣の確立、基礎的・基本的な知識・技能およびコミュニケーション能力の育成

小学部低学年	小学部高学年	中学部	高等部	訪問学級	寄宿舎
心身ともに安心できる教師の支援と環境設定、および一人一人の発達段階とニーズに応じた課題設定を行い、自ら人や物に関わる力を育てる。	一人一人が安心して個に応じた課題に取り組み、環境作りに努めつつ、児童が集団を意識しながら自ら参加しようとする力を育てる。	一人一人の発達段階やニーズに応じた環境設定や課題設定を行い、集団の中で役割を果たしたり、自ら協力したりする態度を育てる。	一人一人の社会参加を促すために、自ら働く意欲を育てる。	落ち着いた学習に取り組める環境や児童生徒との関係作りに努め、一人一人に応じた人や物の存在への気付きとそれらに関わろうとする気持ちを育む。	寄宿舎での生活を通して、一人一人の自立する力を育む。

健康・安全

児童生徒が心身ともに健康で安全な生活を送ることができるようにする。

生徒指導・進路指導

集団活動を通して社会性で安全な生活を送ること、自立と社会参加を促す。

保護者・地域との連携

交流及び共同学習において、児童生徒が地域の中で人と関わりながら生き生きと活動できるように支援する。

具体的取組

a 児童の自人や物に関わる姿を引き出すための教師の支援(児童への働き掛けや関わり方、声掛けの仕方、環境設定)について教師間で検討し、共通理解を図る。
目標:教師間で検討したことを支援に取り入れる。
教職員の取組目標指数:十分取り入れることができた、おおむね取り入れることができた。80%以上

b 一人一人の発達段階や実態に基づいた目標を設定し、その目標を達成するための課題設定に取り組む。
目標:実態に沿った課題設定を行う。
教職員の取組目標指数:十分行うことができた、おおむね行うことができた。80%以上

具体的取組

a 人に伝える力を高めるための支援方法について検討し、実践する。
目標:人に伝える力を高める支援方法について検討する場を設けて改善し、実践する。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 集団に自ら参加しようとする意欲を引き出す指導の工夫に取り組む。
目標:集団への参加意欲を引き出す指導の工夫を行う。
教職員の取組目標指数:十分工夫することができた、おおむね工夫することができた。80%以上

具体的取組

a 生徒の発達段階やニーズを踏まえて教師間で協議し、具体的な目標を設定したり、支援方法を計画したりする。
目標:個々に設定した目標を達成するように取り組む。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 生徒の実態に応じ、体育大会や文化祭などの行事に向け、集団の中での役割や協力を意識した授業を行う。
目標:個々の実態に則して、役割や協力を意識できるように指導に取り組む。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

具体的取組

a 卒業後に必要な力を身に付けられるよう、生徒一人一人に応じた適切な課題を設定し、指導を行う。
目標:作業学習におけるアセスメントを行い、生徒個々の実態や適性を正確に捉え、生徒一人一人に自ら働く意欲を持たせる活動設定や支援をする。
教職員の取組目標指数:十分行うことができた、おおむね行うことができた。80%以上

b 生徒の働く活動について、活動内容や課題設定、生徒の様子について定期的に検討する。
目標:生徒の働く活動について日々の授業の振り返りや作業班ごとの話し合いに参加し、検討したことを基に授業内容や教材、支援について話し合い、実践に生かす。
教職員の取組目標指数:十分に生かすことができた、おおむね生かすことができた。80%以上

具体的取組

a 日々、一人一人の健康状態を把握するとともに、感染予防に努めながら、適切な授業時間の中で、丁寧に関わる。
目標:一人一人の健康状態や、病室、病棟の状況、感染予防等の注意事項についても把握する。必要な情報をリーダー看護師や担当看護師から得、教員間で情報を共有する。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 人や物の存在に気付き関わらうとする学習内容や教材、支援の方法を考えた実践する。
目標:各教員の授業実践について、学期ごとに1事例をビデオ映像をもとに、授業内容や教材、支援について話し合い、実践に生かす。
教職員の取組目標指数:十分に生かすことができた、おおむね生かすことができた。80%以上

具体的取組

a 明るくなごやかな雰囲気の中、他者と関わり、よりよい人間関係を築くよう支援を行う。
目標:よりよい人間関係を築けるよう個に応じた目標を設定し、社会に適應する力を高めるようにする。
寄宿舎指導員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 基本的生活習慣が身に付くように、日常生活の中や毎月のライフタイム(生活指導)の時間の中で、寄宿舎生一人一人に応じた支援の工夫に取り組む。
目標:基本的生活習慣が身に付く支援の工夫をする。
寄宿舎指導員の取組目標指数:十分工夫することができた、おおむね工夫することができた。80%以上

具体的取組

a 保健指導
児童生徒の行動や体調を把握し、教職員間で共通理解を図るとともに、けがの防止や病気の予防に努める。
目標:一人一人の健康状態や行動を把握し、感染症など病気の予防やけがの防止に取り組む。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 安全指導
警察と連携して教職員の防犯研修を行い、学校の安全確保に努める。
目標:研修を通して防犯意識を高める。
教職員の取組目標指数:十分高めることができた、おおむね高めることができた。80%以上

具体的取組

a 生徒指導(1)
体育大会や文化祭などの行事において、児童生徒の理解に努めるとともに、活動内容の創意工夫をして活動意欲を育てる。
目標:個々の児童生徒に応じた学校行事の取組を行う。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

b 生徒指導(2)
児童生徒の人権意識や規範意識が高まるように心掛ける。
目標:日々児童生徒の不適切な行動や発言に気を配り、見聞きしたときは、迅速かつ適切に注意・指導を行う。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上

具体的取組

a 地域の人と関わる活動を計画し、実践する。
目標:居住地交流、学校間交流、地域交流、校外学習等の活動を通して、地域の人と関わる機会を設ける。
教職員の取組目標指数:十分設けることができた、おおむね設けることができた。80%以上

c 進路指導
将来の生活への関心・意欲が高まるように、進路に関する情報提供や進路学習の充実を図る。
目標:進路に関する情報提供や進路学習の充実に取り組む。
教職員の取組目標指数:十分取り組むことができた、おおむね取り組むことができた。80%以上